

カミノトピックス



歴史体験しませんか…

今回は、今年4月に文化財展示室をオープンした『千歳市埋蔵文化財センター』様をご紹介します。
平成17年に閉校した旧長都小中学校の校舎を最利用したもので、1階は常設の展示室を中心に特別展示や講演会の出来るレクチャールームがあります。2階には、体験学習会で利用する学習室等があり充実の施設となっております。中でも、全道で初めて、全国でも5件目の納品となる「竪穴住居組み立てキット」について同センターの高橋係長にお話を伺いました。「パーツがたくさん有り、周提と言う土台から組み立てていきます。人数は、小学生で約10～15人程度で40分から1時間程で完成します。縄文時代の人たちがどのような家で生活していたのか、入り口は風の向きを考えてどの方向に作ったのか等々いろいろな説明をしながら、古代の人々の生活と知恵を学んでもらいます。」

私も組み立てに参加しましたが、大人が参加しても大変楽しい体験でした。徐々に出来上がっていく様子や、特に屋根を乗せて完成した時には大きな充実感を味わうことができました。考古学の第一歩となったかも知れません。

他にも火をおこす体験学習を美々貝塚で行っていたそうですが、今年は新センターでも企画をされているそうです。最後に施設を見学して、私自身千歳に住んで20年以上になりますが、千歳からこんなに多くの遺跡が出たのかと驚くほど展示品がたくさんあり、郷土の歴史を学ぶことができ大変参考になりました。平日以外にも第二日曜日は開館しているそうなので、皆さんも1度この目で体験して見てはいかがでしょうか。(談：FIT・斉藤)



①入口の方向を決めて、土台作りからスタートです



②柱・梁などを縄で結びます。この工程が一番時間がかかります



③屋根を取り付けます



④上屋根を取り付けて「竪穴住居」の完成です！！

感謝の気持で…

今回、早来町にある『安平町サービスセンター サクル』様をご紹介します。
私が担当させていただいて早いもので12年になります。
平成10年に、富門華会様を担当していた時に早来町内のサービスセンター増築とのことで、物品のPRがスタートでした。PRといっても、今まで経験のない物件でしたから、上司・メーカーに聞きながら、そして、当時のセンター長に教わりながらと言うもので、備品単体でなく全体で、入居される方々の事を考える事など、大変勉強をさせていただいたことを今でも忘れません。
PRが実りお仕事をさせていただき、平成11年4月にオープン。その後も、頻りに訪問することができないのですが、施設長の清水様をはじめスタッフの方々には、お忙しい中、事あることと声を掛けていただいております。そして、こちらのPRにも反応が早く、中でも今、当社で力を入れている、パソコントラブル対応「リコーのBBパック」、経費コストダウンの中の「水道の節水具」を早い頃から導入いただいております。

いまだにお客様に教わりながらの営業ですが、声を掛けていただけることのありがたさ、私の提案に耳をかたむけていただけることのありがたさ、購入いただいた事例を他のお客様に自信を持って提案できるありがたさ。この「ありがたい」と思う感謝の気持ちで、これからもお客様に伝えていかなければと実感しております。今後ご指導よろしくお願いいたします。

(談：E.S・後藤)



訪問した際に、利用者の皆さんが、機能訓練しています
顔なじみなので、楽しそうです



←みんなで食事のできるホールは明るく
体の不自由な方も入浴できる浴室も完備



毎日の事務処理のなかで、目立たないけれど無くてはならない物の1つにゴム印があります。それは氏名印や住所印であったり、科目印であったりと、私たちは毎日沢山の種類のゴム印を使っています。スタンプ台を使う日付データ印なども印面部分はゴム印です。



時々お客様から、「どの位の値段なの?」、「こういうのは作れるの?」等のお問い合わせを頂くことがあります。基本的にはゴム印は字の大きさ(号数)×文字数で値段が決まります。

おおまかには、初号・1・2・3・4・5・6号で、号数が小さいほど字は大きくなり、使用する書体によって1文字の価格が変わります。明朝体が1番安価です。

ゴム印の台木部分は木製やプラスチックで作られている為、そう簡単に壊れる事はありませんが、ゴムの部分は長年使用していくと劣化して文字が潰れてしまう事があります。

ご存知のお客様も多いと思いますが、この様な場合でも台木を再利用して印面部分だけを新しく作り直す事が出来ます。また、データ印の日付の部分のゴムが切れて使えなくなってしまうたり、年号が古くなって使えなくなっても、中のカセット部分だけを交換してまた使い続けることが可能です。(※場合によっては、印面も劣化しており、新規作成になる時もあります。)

これも、ちょっとしたエコ活動ではないでしょうか。

フリーメイト印は社名や住所、氏名をフリーメイトという台木で連結させて使います。

組み合わせにより、いろいろな使い方ができますし、住所や氏名に変更があった場合その部分のみを貼り変えて、全てを新しく作るより安価に作り直す事が出来るのです。

ちょっと手を加えるとまだまだ使えるものは身の回りに案外沢山あるのではないのでしょうか。引き出しの中に文字が潰れてしまったゴム印や、内容が変わって使えなくなってしまうデータ印はありませんか?もしかしたら、「早く気が付いて欲しい」と待っているかも知れませんね。

(談: JR・二階堂)

フリーメイト印



町内会様向け 備品展示会

日時: 7月15日(木) ~
7月17日(土)
木・金 AM10:00~PM6:00
土 AM 9:00~PM3:00

場所: カミノサポートパーク Kapass

米軍再編交付補助事業の参考にしていただきたく、開催します。

詳しい内容は、Kapassまでお問合せください。

RISO印刷機展示会

- 恵庭会場 7月27日(火) 恵庭市市民会館
AM10:00~PM5:30
- 北広島会場 7月29日(木) 北広島シルバー活動センター
AM10:00~PM5:30
- 千歳会場 8月4日(水) 千歳アルカディア・プラザ
AM10:00~PM5:30
- 出展機種 7カラー高速プリンター ORPHIS X9050
2色印刷機 MD6650W

カラー印刷のニーズが高まる中、実機を見ていただき、カラーを体感してください。

カミノサポートパーク Kapass の営業時間が変わります!

平日: AM 9:00 ~ PM 6:00
定休日: 土・日・祝日

TEL (0123) 26-1666 / FAX (0123) 26-1669

2010年 6月 30日 VOL. 60

発行元: (株)カミノ

TEL: 0123-23-4255 / FAX: 0123-24-1381

e-mail: kamino@rose.ocn.ne.jp

6月の週末はお天気に恵まれ、暑い夏を感じ、そして、遠く南アフリカで活躍した“サムライブルー”に熱くなった日々・・・。
7月はあちこちで夏祭りが開催されます。“サムライブルー”のような青空と爽やかな天気に期待大。